

PATRICIA HIZON

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Sportscaster and television host in the Philippines
- First ever female basketball television and radio anchor



15年近くの経験を持つパトリシアバミュデズハイゾンは、フィリピンでのスポーツキャスティングの分野で最も経験豊かで、テレビ用の最初の女性バスケットボールのアンカーであること、そしてトライ、そして世界のトップアスリートの何人かにインタビューするメディア。

彼女はオリンピック競技大会、アジア競技大会、そして東南アジア競技大会の様々な分野についての解説を提供し、そしてアンカーシートを獲得する前の約10年間、フィリピンバスケットボール協会の中庭記者でした。彼女はバスケットボール誌の編集長にもなりました。

Topics

- Facilitators

彼女の執筆スチントは、彼女がYahoo-Philippinesを含む様々な雑誌やウェブサイトにも貢献している、ブロードシートの週刊コラムを寄せ集めました。現在、彼女は「So Can You」という本シリーズを執筆しています。これは、若い世代が真の人生にふさわしい英雄を模倣し、インスピレーションを引き出すことを目的としています。

PatriciaはPeople's Television Networkのニュースプレゼンターとして始まり、貧しい人々を助けることに焦点を当てた広報プログラムを主催しました。これは彼女を「毎日あなたの誕生日の財団」と呼ばれる青少年の間でのボランティア活動を促す財団を始めるように駆り立てました。彼女はまた、スポーツを通じて価値を教え、全国のストリートチルドレンに教育の機会を与える「ハイファイブホープ財団」のディレクターとして重要な役割を担ってきました。

パトリシアが以前テレビで過ごしたことで、彼女は旅行ショーの主催者として、そして現在はリビングアジアチャンネルとして知られているものの作家 - プロデューサーとして全国に彼女をもたらしました。彼女の家族の出身地であるカナダ。

パトリシアは、妻として、また親としてのさまざまなスピーキングの取り組みを通じて、彼女の経験を共有し、ユニセフの支援を受けて、美、脳、そして母乳育児キャンペーンの大使です。

非常に人気のあるイベント主催者であるパトリシアは、いくつかの大企業や世界的な企業と協力する機会を得ました。

フィリピンの有名ブランド。彼女はまた多数の製品を承認しました。現在は公益事業会社のAdvocacy and Marketingの責任者でもあり、フィリピンポピュラーミュージックフェスティバルのコミュニケーションディレクターも務めています。

彼女がすることのすべての間に、彼女はゴルフをすること、泳ぐこと、自転車に乗ること、走ることを愛し、写真で究極のフリスビーを弾き始め、そして手を出している。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988